



墨俣地域子育て支援センター
 ・大垣市墨俣町上宿 483-1
 Tel 0584-62-5153

※ 月～金曜日の9時半～14時半まで開設しています。

だんだんと夏らしい気候になってきましたが、体調を整えて暑い日も元気に遊んでほしいと思います。

ちびっこタイム

10時～11時の間で行います。

季節の制作・遊び…こいのぼり、七夕、クリスマス、お雛さま飾り作り、小麦粉粘土、手形アート等
発育測定…毎月、身長や体重の測定ができます。第4木曜日には保健師さんに相談ができます。
親子スマイル遊び…毎月1回の墨俣児童館との合同企画として親子で楽しいふれあい遊びをします。
出張おひざでだっこ…毎月1回、図書館の職員の方がみえて読み聞かせをしていただきます。

お誕生会デー

10時半～始めます。

その月に生まれたお子さんの誕生会をします。来所時に受付していただき、誕生カードに身長、体重の記入をして手型を押してください。準備の為、誕生児の方は少し早めに来てください。

おはなしな～に

11時頃～始めます。

月曜日に絵本や紙芝居などを読み聞かせします。

子育て講座

外部からの講師さんに来ていただき、ベビーマッサージ、バランスボール、リトミック、音楽遊びなど色々と楽しいことを教えていただきます。(※参加される方は、事前申し込みが必要です。)



7月の予定

※園児の方の利用はご遠慮いただいています

月	火	水	木	金
1 ちびっこタイム 七夕飾り	2 画用紙などで織り姫や彦星などの飾りを作ります。	3	4 子育て講座 『ベビーマッサージ』	5
8 お誕生会デー おはなしな～に	9 ちびっこタイム うちわ作り	10	11	12
15 海の日	16 【水遊びスタート】 →	17	18 ちびっこタイム 親子スマイル遊び (児童館にて)	19
22 おはなしな～に	23 ちびっこタイム 発育測定	24	25 ちびっこタイム 保健師相談日 10時～11時 →	26 ちびっこタイム 『出張おひざでだっこ』 10時半～
29 お誕生会デー おはなしな～に	30	31	※水遊びについては別紙にお知らせします。	

今月の活動なにあに



※ 11時～12時の間、指定場所で戸外遊びができます。

※4日(木)…子育て講座『ベビーマッサージ』 10時から松井愛先生とマッサージをしながら赤ちゃんとのスキンシップを楽しみます。【持ち物】：バスタオル、水分補給できるもの、ベビーオイル(家で使っているものがあればご持参ください) ※定員がありますので前もってご連絡ください。

※9日～11日(火～木)…うちわ作り 金魚や朝顔の折り紙を貼って、夏の風景をデザインしてうちわを作ります。

※18日(木)…親子スマイル遊び 10時から児童館と合同で親子の楽しいふれ合い遊びをします。

※23日～25日(火～木)…発育測定 希望される方は発育測定を行いますので声をかけてください。

★ 25日(木)は10時から11時まで保健師さんが来てくださるので何かあればご相談ください。

※26日(金)…出張おひざでだっこ 図書館の方がみえて絵本の読み聞かせをしていただきます。



★子育てボランティアを募集しています。詳しくはお尋ねください。



8月の予定

1日・2日（木・金）色水遊び

6日～8日（火～木）しゃぼんだま遊び(水都っ子ウィーク)

20日・21日（火・水）発育測定

21日（水）保健師相談日

22日（木）親子スマイル遊び(児童館)

30日（金）出張おひざでだっこ

※ 変更する場合
もあります。

小麦粉粘土遊び…各々でこねて、丸めて、ちぎって伸ばして遊びを楽しみました。

～6月はこんな遊びをしたよ！～



誕生日会

手型アート…両手をスタンプしててるてるぼうずの体をデザインしました。周りには折り紙のかえるや切り抜きシールを貼ったあじさいで飾りました。



伸ばして切って楽しいね♡



歯科衛生士相談
年に1回、お話と相談が受けられます。



熱中症から子どもを守ろう！

— 墨俣保健センターからのお知らせ —



熱中症は真夏の炎天下での運動によっておこるイメージですが、梅雨の時季や室内、夜間でもおこります。特に体温調節機能が未熟な乳幼児は、大人よりも熱中症にかかりやすいのでより一層の予防対策が必要です。

熱中症を防ぐポイント

- 熱や日ざしから守りましょう…熱のこもらない素材や薄い色の衣服を選び、帽子などを身につけましょう。
- 適切な飲水を教えましょう…多量の発汗を伴う活動を行う時や、自分で飲水するのに慣れるまでは、水分補給タイムをこまめにもうけて飲水を促しましょう。
- 地面の熱に気をつけましょう…背が低くベビーカーの利用などで子どもたちは大人よりも地面に近い環境で過ごすことが多く地表からの熱を受けやすくなります。子どもの高さの気温や湿度を気かけましょう。
- 規則正しい食生活をしましょう…身体に入ってくる水分は飲料水からとる水分だけでなく、食べ物の水分と、食べ物が代謝されることで生まれる水分もあります。きちんと食事をとることが熱中症予防につながります。特に野菜や果物などは水分が多く含まれているため熱中症予防に適しています。
- 顔色や汗のかき方を十分に観察しましょう…顔が赤く、ひどく汗をかいている場合は、体温がかなり上昇していると考えられます。涼しい環境で十分休息をさせましょう。